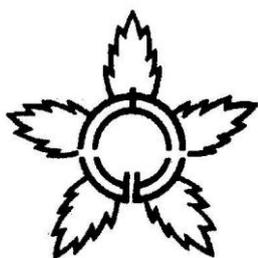


笑顔いっぱい大北小 みんなで育つ大北小



大北小だより

<http://www.ooizumi-n-e.nerima-tky.ed.jp/>

11月号

平成27年 11月 2日

練馬区立大泉北小学校

校長 小島 英樹

B a t h i n g M a n n e r s

校長 小島 英樹

W a s h a n d r i n s e y o u r s e l f w e l l
i n t h e w a s h i n g a r e a b e f o r e s o a k i n g
i n t h e t u b. (身体をよく洗ってから、浴槽に入りましょう。)

D o n o t p u t y o u r t o w e l i n t h e w a t e r.
(浴槽の中では、タオルを使用しないでください。)

D r y y o u r s e l f b e f o r e l e a v i n g t h e
b a t h i n g a r a. (浴室から出る時は、身体をよくふきましよう。)

「ベルデ下田」の浴室に掲示されていた静岡県の外国人宿泊客向けの「正しい入浴の仕方」の説明文です。シャワー中心、バスタブも一人用が一般的、大勢で一緒に浸かるSpaは水着着用が普通である多くの外国人にとって、初めて入浴する日本式共同浴場は、きっと「?!」だらけなのでしょう。

ところが近年、旅館やホテルの大浴場に入ると、目を疑うような光景に遭遇することが珍しくありません。石鹸を使って身体を洗うどころか、かけ湯さえせずにいきなり湯船に入る人。湯船に浸かりながらタオルで顔を洗う人。湯船から出でずぶ濡れの身体のまま更衣室に入り、バスタオルで身体を拭く人。すべてれっきとした大人の日本人の行為です。上記の「正しい入浴の仕方」の説明文を読んだ外国人は、きっと目を丸くして驚くことでしょう。

移動教室では、子供たちに集団生活・共同生活のルールとマナー・エチケットを身に付けさせることを最大のねらいとしています。入浴の仕方はもちろん、トイレ使用後のサンダルを揃えることや、洗面台使用後の水滴や髪の毛をふき取ること。シーツや枕カバーを正しく使用すること。食事後は食器を揃え、机・椅子を整頓すること。気持ちのよい挨拶や礼儀作法を身に付けることなど、子供たちに“社会人”としてのルールやマナーやエチケットを正しく学ばせるために引率教員全員がきめこまやかに、一つ一つ指導していきます。

“楽しむこと”が優先されがちな最近の風潮ですが、「おもてなし」の心と礼儀正しさを身に付けた節度ある日本人を育てるために、移動教室でも学校生活でも「大北小スタンダード」による共通指導を全教員で実践しています。

3年生 体力向上

3年担任 山川 美帆

3年生は、子供の体力向上を目指して2つのことに取り組んでいます。

①授業の中で

本校では、体育の授業で「ラケットベースボール」という、ベースボールの内容をより小学生向けにした学習をしています。ボールは、打つ面積の広いラケットを使用します。ボールを遠くまで打つ技術はもちろんのこと、友達と協力し合い、作戦を立てることで話し合う力もつきます。他学年も授業でやるので、大北小の児童はラケットベースボールが好きです。授業を通して、友達と力を合わせながら運動するよさを味わいます。



②運動の日常化

3年生の学年の取り組みとして、定期的に「学年ギネス」というのを行っています。参加は、自由。開催は、主に休み時間です。これまでに、鉄棒や水中かけっこ(授業中)、フラフープなどを実施しました。優勝した児童は、ギネス登録として3年教室前の廊下に名前が掲示されます。この取り組みを通して、友達と競いながら体を動かす楽しさを味わいます。



児童が運動する楽しさを味わい、進んで運動できる児童が増えるようにしています。今後は、縄跳びや登り棒でもギネスを実施する予定です。

下田移動教室

5年 京田 華子

5年生みんなが楽しみにしていた下田移動教室。10月7日から9日までの3日間天候にも恵まれ、けがもなく元気に過ごすことができました。

5年生にとって初めての移動教室ということで、事前に集団生活で守るべきマナーやルール等、こと細かに学習してから下田へ向かいました。充実した3日間にするためには、当日までの準備が欠かせないからです。子供たちは、班長・副班長・室内レク・バスレク・整美・食事といった係の仕事を一役担い、事前の準備から当日まで責任をもって行動しようと努めていました。また、各クラス4名ずつ選出された実行委員の子供たちは、学年全体のことを考えて、スローガンを作り呼びかける等自主的に行動することができました。

1日目は、伊豆シャボテン公園でバーベキューをした後、城ヶ崎ピクニカルコースのハイキングでした。夕食後には、ナイトハイクをしました。宿舎周辺は自動販売機の明かりが眩しく感じられるほど真っ暗で、満天の星を眺めることができました。目が慣れてくると天の川も見え、しばらく波音や虫の鳴き声が聞こえてくる中、ゆったりとした時間を過ごすことができました。

2日目は、起床後すぐに宿舎の屋上に行き朝会をしました。朝日に照らされる海の向こうには、大島や新島、鵜渡根島などの島々がよく見え、すがすがしい朝を迎えることができました。須崎から爪木崎までのハイキングでは汗ばみながらも、視界がひらけるたび見える景色に疲れがとれていくようでした。爪木崎の磯遊びでは、海の冷たさや波の迫力を肌で感じながら、カニを見つけたり貝殻や海藻を拾ったりしました。また、干物体験では慣れない手つきでアジをさばきました。魚の内臓や骨を見て興奮気味でしたが、5尾さばくうちに徐々に慣れて上手になっていきました。



城ヶ崎 ハイキング

午後は、下田海中水族館に行きました。イルカのショーを見たり、ドクターフィッシュを体験したり、家族にお土産を買ったりしながら楽しく過ごしていました。夜には、みんなが楽しみにしていた室内レクをしました。教員も一緒になって真剣にレクを楽しみ、大盛り上がりのひとときでした。

最終日の地球博物館では広い館内を班ごとに行動し、集団行動の楽しさや難しさを感じていたようです。



アジの干物体験

この3日間を通して、学校生活では味わうことのできない多くの体験をすることができました。ひとつ屋根の下で寝食を共にし、充実した時間を共有できた経験は、子供たちにとって貴重なものとなり、友達同士の絆も深まったことと思います。今回学んだことを生かして、今後も大泉北小学校の高学年としての誇りと自覚をもって行動してほしいと思います。



磯遊び

◎今月の生活目標:言葉づかいを正しくしよう みんなでなかよくしごとをしよう
きれいにそうじをしよう

日	月	火	水	木	金	土
1	2 全校朝会 委員会⑦	3 文化の日	4 栽培委員会集会	5 避難訓練 (不審者対応)	6	7
8	9 全校朝会 クラブ⑨	10 安全指導	11 音楽朝会	12	13 私たちの道徳 回収締切日	14 土曜授業公開 (金曜時間割)
15	16 全校朝会	17	18 けやき班遊び	19 学芸会 リハーサル	20 学芸会 1日目 (児童鑑賞日)	21 学芸会 2日目 (保護者鑑賞日)
22	23 勤労感謝の日	24 振替休業日	25	26 個人面談① クリーン運動	27 個人面談② (クリーン運 動予備日)	28
29	30 全校朝会 個人面談③ 連合音楽鑑賞 教室(6年)	12/1 個人面談④	12/2 午前授業 (教育会一斉 研の為)	12/3 個人面談⑤	12/4 B時程	12/5 文化集会

「学芸会に向けて」 学芸会委員長 佐藤 章子

11月20日(金)、21日(土)は学芸会です。

どの学年も、日ごとに練習に熱が帯びてきています。毎日子供たちが熱心に練習に取り組む姿が見られています。

学芸会の練習を進めていく中で、普段は見られない、子供たちの新たな一面が見られることがあります。今回も子供たちのどのような面を見ることができるか、今からとても楽しみです。

子供たちにとっても、それぞれの役になりきって自分自身を精一杯表現するとともに、友達の新たな一面を見つけられる学芸会であってほしいと思っています。「こんな役になれるんだ」「一生懸命頑張っているな」とたくさんの発見をして、学年や学級の友達のよさをたくさん見つけられることを願っています。

また一歩成長する子供たちへ大きな声援をよろしく願いいたします。

副校長通信

「今年は早いですね」

副校長 大野 正人

先日、ラジオを聴いていた時に、山小屋経営の方が話していた言葉です。今年は例年に比べて紅葉や初雪が2週間から10日ほど早いそうです。店先に並ぶリンゴを見ても、今年は早いなと感じます。学校では、10月28日に来年度入学する園児を対象に就学時健診を行いました。次年度の準備が始まりました。校庭の木々も葉を落として、冬越しの準備を始めました。

早いもので、今週から2学期が始まりました。大北小でも、一人一人がめあてを立てて新たな気持ちで努力を始めました。今学期も1学期同様に「大北小スタンダード」をもとに指導を継続していきます。ご家庭でも、児童の努力や気持ちを認め励ますとともに、生活習慣の確立にご協力くださるようお願いいたします。